# 2023年３月期
# 第２四半期

# 決算説明資料

西華産業株式会社

（東証プライム市場 証券コード8061）

# CONTENTS


01
2023年３月期
第２四半期
連結決算概要

02
2023年3月期
連結業績予想

03
トピックス


★参考資料★

# 01

# 2023年３月期 第２四半期

# 連結決算概要

# 2023年3月期 第２四半期　連結決算概要

| | 2022年3月期<br>2Q累計実績 | 2023年3月期<br>2Q累計実績 | 増減率<br>（前年同四半期比） |
|---|---|---|---|
| 取扱高 | 69,027 百万円 | 68,866 百万円 | △0.2 % |
| 売上高 | 40,452 百万円 | 40,452 百万円 | △0.0 % |
| 営業利益 | 1,304 百万円 | 1,444 百万円 | ＋10.7 % |
| 経常利益 | 1,315 百万円 | 1,217 百万円 | △7.4 % |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 698 百万円 | 844 百万円 | ＋20.9 % |

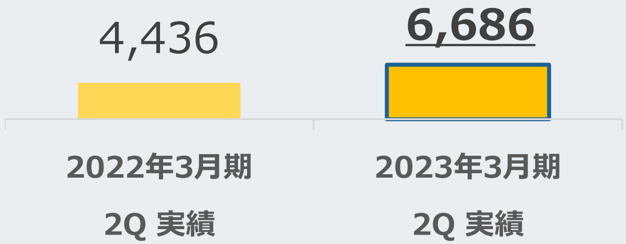
| | 2022年3月期<br>2Q累計実績 | 2023年3月期<br>2Q累計実績 | 増減率<br>（前年同四半期比） |
|---|---|---|---|
| 受注高 | 41,667 百万円 | 46,468 百万円 | ＋11.5 % |
| 受注残高 | 62,141 百万円 | 64,772 百万円 | ＋4.2 % |

# セグメント別事業概要 (売上高・セグメント利益)

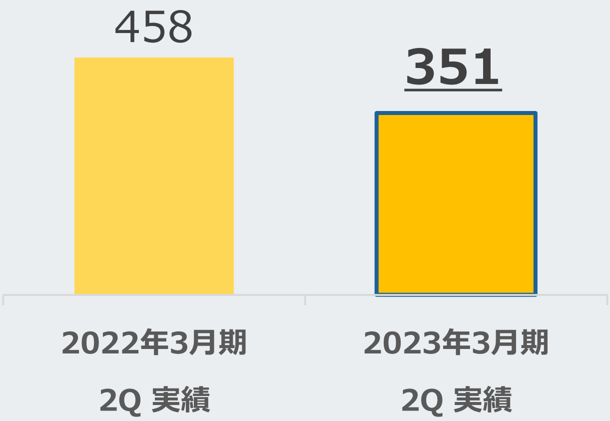
## 電力事業

（百万円）

**売　上　高**




**セグメント利益**

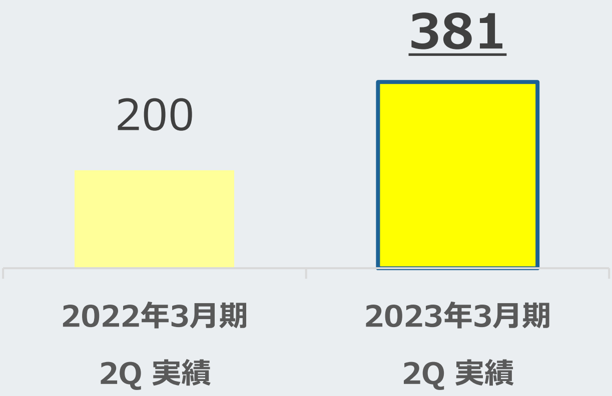



◆ 電力事業

- 北陸地区における大型火力発電設備の更新工事等が売上に寄与
- 防災およびセキュリティー関連の好採算商談が減少
- 低採算の燃料ビジネスが利益率へ影響

## 化学・エネルギー事業

（百万円）




◆ 化学・エネルギー事業

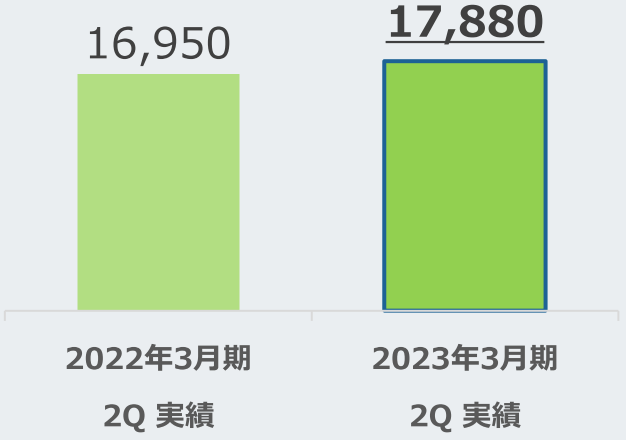
- 大手運輸会社向け水力発電設備等の大型案件が売上に寄与
- セイカダイヤエンジン㈱の業績が寄与
- 敷島機器㈱の業績が寄与

# セグメント別事業概要 (売上高・セグメント利益)

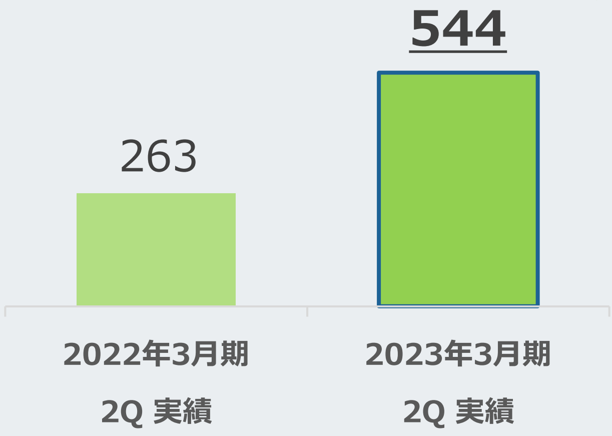
## 産業機械事業

（百万円）

**売　上　高**




**セグメント利益**

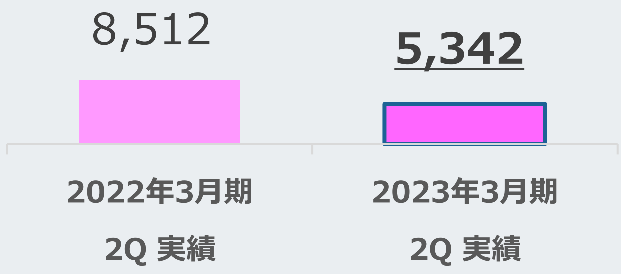


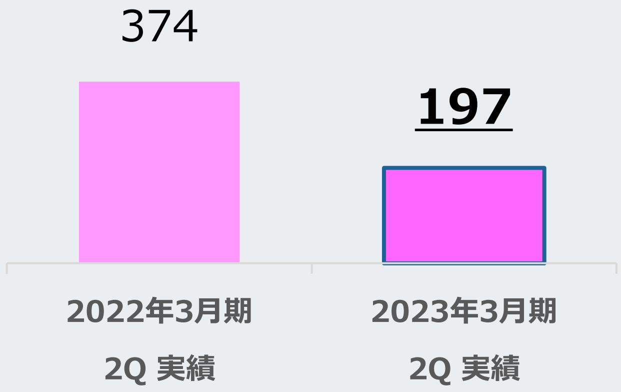

◆ 産業機械事業

- 官公庁向け製本設備や健康食品メーカー向け製造設備等の大型案件の売上が寄与
- 日本ダイヤバルブ㈱の業績が堅調に推移
- 円安進行による Tsurumi(Europe) GmbHグループ向け輸出案件の利益増加

## グローバル事業

（百万円）




◆ グローバル事業

- Tsurumi(Europe) GmbHグループの業績が寄与
- 中国や東南アジア地域における新型コロナウイルスの影響による営業活動の制限や商談の遅延等が影響

# セグメント別事業概要

（百万円）

| | 売上高 | | | セグメント利益 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 2022年 2Q累計 実績 | **2023年 2Q累計 実績** | 増減額 | 2022年 2Q累計 実績 | **2023年 2Q累計 実績** | 増減額 |
| 電力事業 | 4,436 | **6,686** | ＋2,250 | 458 | **351** | △106 |
| 化学・エネルギー事業 | 10,553 | **10,542** | △11 | 200 | **381** | ＋181 |
| 産業機械事業 | 16,950 | **17,880** | ＋929 | 263 | **544** | ＋280 |
| グローバル事業 | 8,512 | **5,342** | △3,169 | 374 | **197** | △176 |
| 合計 | 40,452 | **40,452** | － | 1,296 | **1,475** | ＋178 |

02

# 2023年３月期 連結業績予想

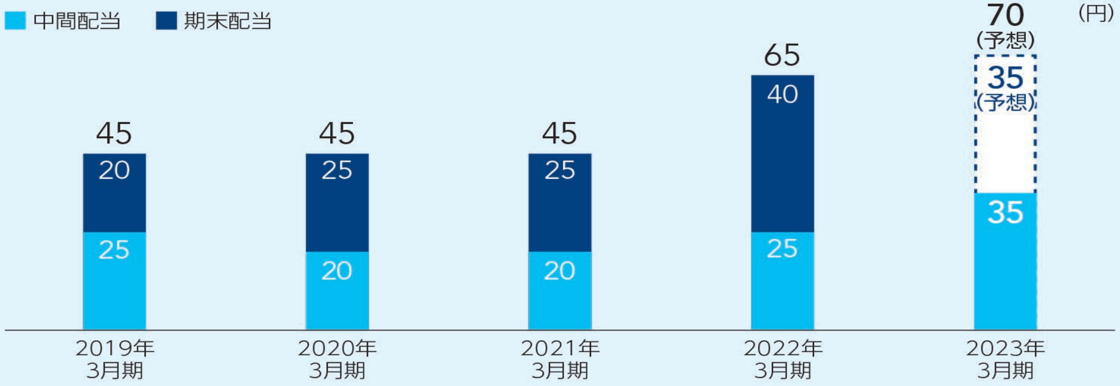
# 2023年3月期 連結業績予想

| | 2023年3月期<br>第２四半期実績 | 2023年3月期 通期予想 | 進捗率 |
|---|---|---|---|
| 取扱高（注） | 68,866 百万円 | 170,000 百万円 | 40.5 % |
| 売上高 | 40,452 百万円 | 95,000 百万円 | 42.6 % |
| 営業利益 | 1,444 百万円 | 3,700 百万円 | 39.0 % |
| 経常利益 | 1,217 百万円 | 3,700 百万円 | 32.9 % |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 844 百万円 | 2,500 百万円 | 33.8 % |

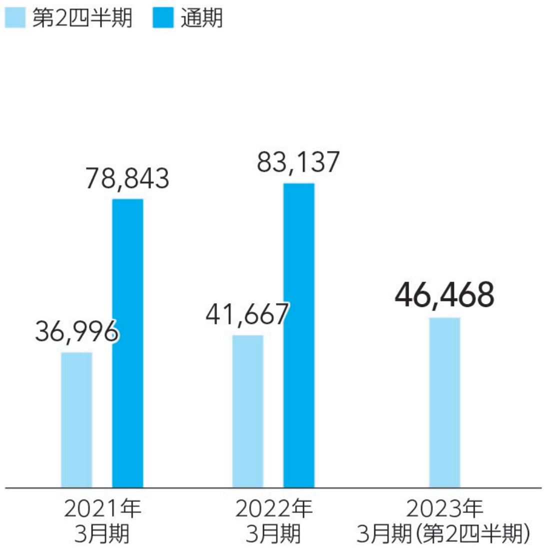
（※1）連結業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定しております。
（※2）「取扱高」については、「収益認識に関する会計基準」等を適用しない場合における数値となります。

## 配当金推移

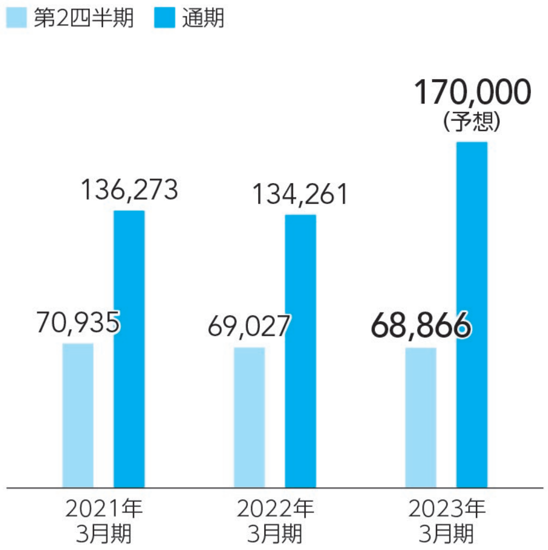
株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとしており、安定的な配当をすることを基本方針としております。営業・財務両面にわたる効率的な業務運営により、経営基盤の強化を図ると共に、新しい事業の開発などの資金需要に柔軟に対応しながら、連結配当性向35％を目途にいたします。



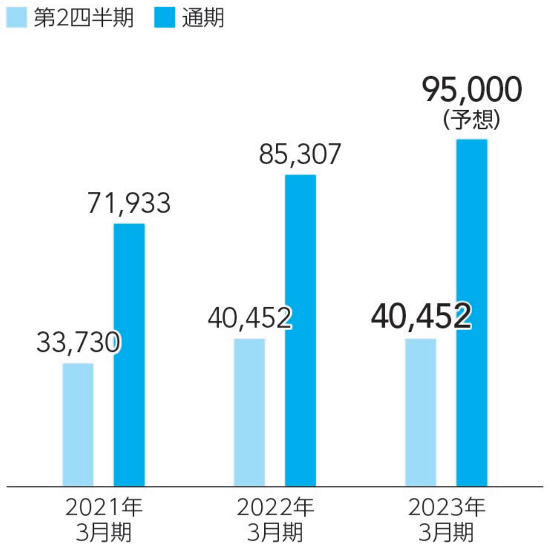
## 受注高 (百万円)



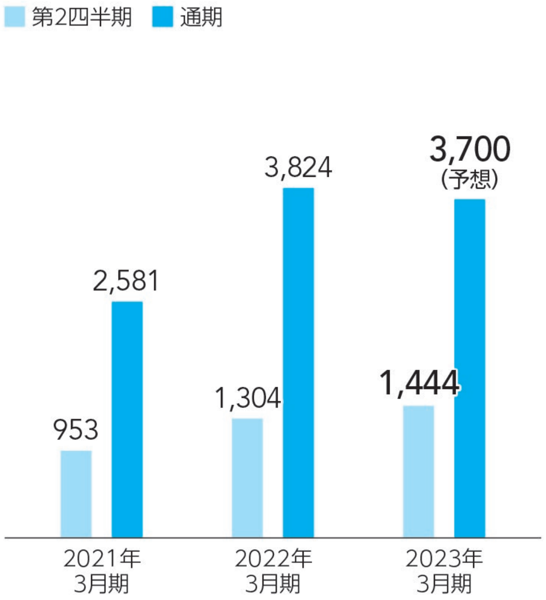

## 取扱高 (百万円)



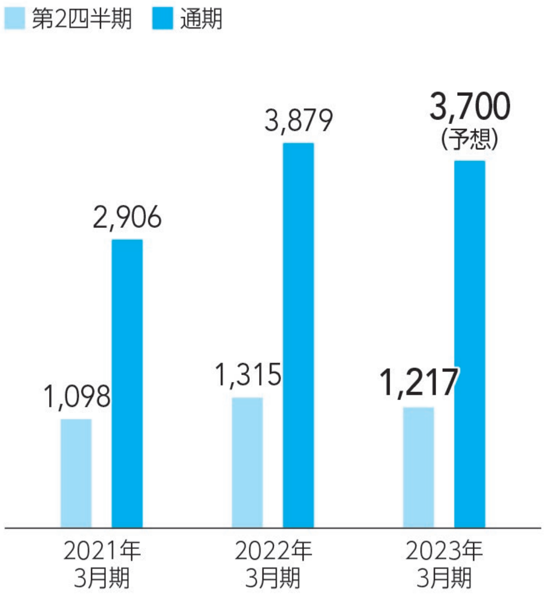

## 売上高 (百万円)



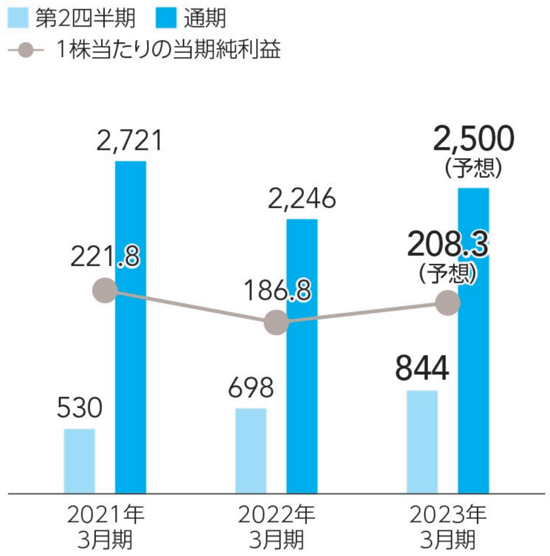

## 営業利益 (百万円)




## 経常利益 (百万円)



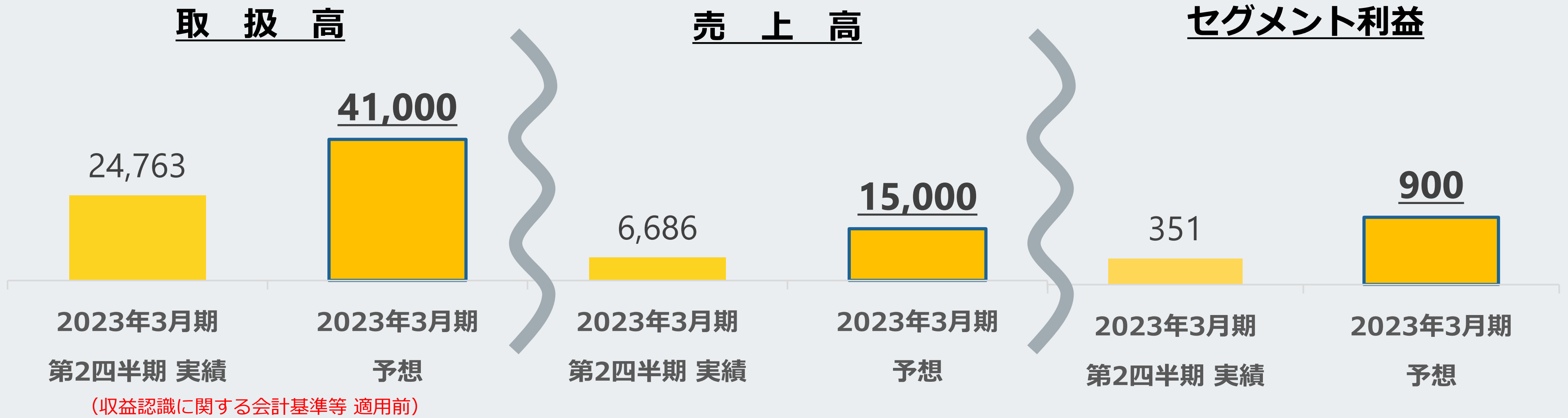

## 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)
## 1株当たりの当期純利益 (円)



# 2023年3月期　セグメント別連結業績予想 (取扱高・売上高・利益)

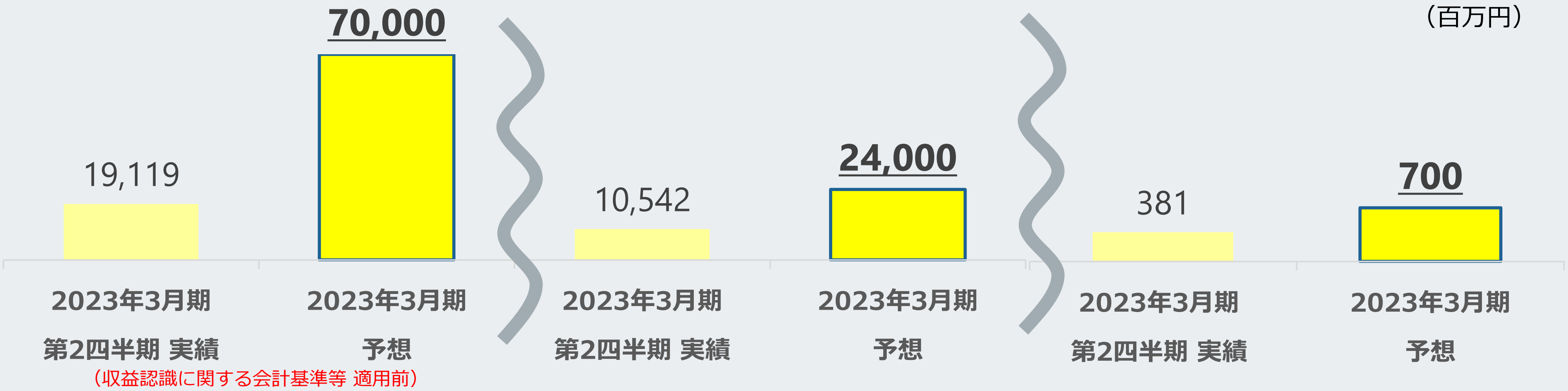
## 電力事業

・原子力発電所向け防災関連設備の売上見込み
・前期並みの推移




## 化学・エネルギー事業

・セイカダイヤエンジン、敷島機器は堅調に推移
・化学メーカー向け等、工事案件の増加

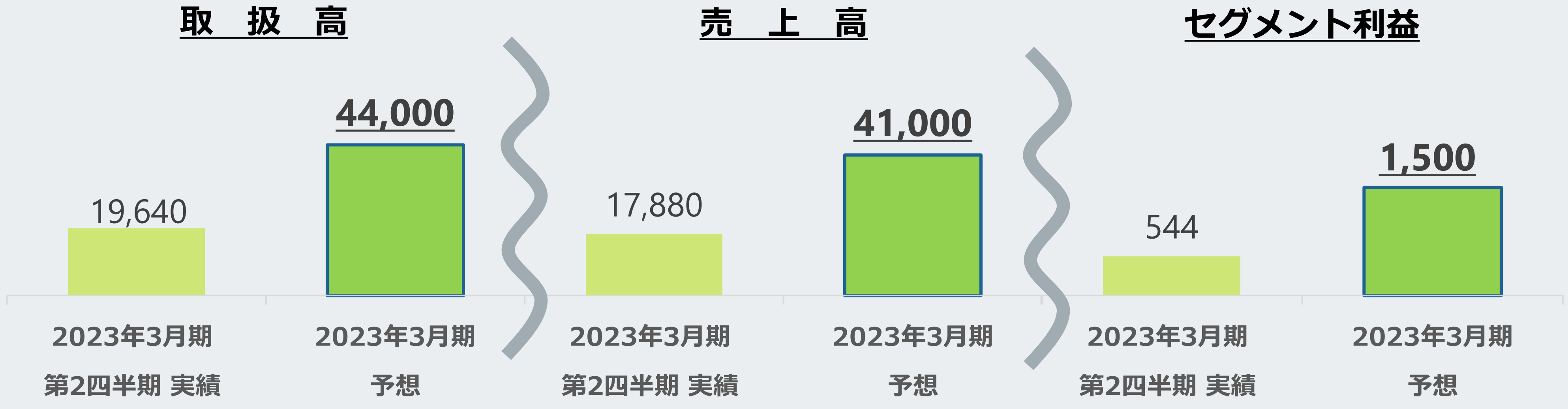


# 2023年3月期　セグメント別連結業績予想 (取扱高・売上高・利益)

## 産業機械事業

・健康食品メーカー向け製造設備や大手繊維会社向けフィルム製造装置等の売上が寄与
・日本ダイヤバルブの業績が堅調に推移

（百万円）

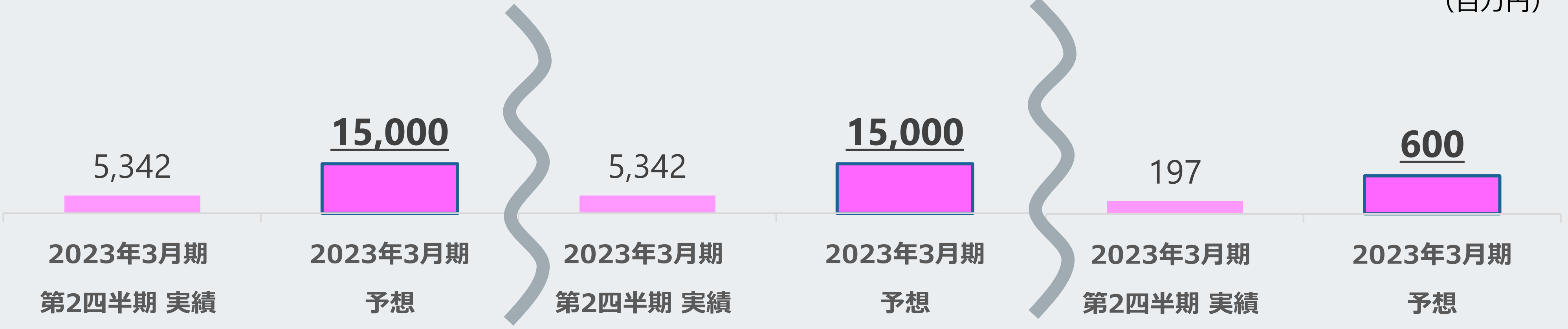



（収益認識に関する会計基準等 適用前）

## グローバル事業

・Tsurumi (Europe)グループ 堅調に推移
・中国・東南アジアを中心に、新型コロナウイルスの影響大

（百万円）



# 2023年3月期　セグメント別連結業績予想

（億円）

| | 取扱高 | | | 売上高 | | | セグメント利益 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 2022年3月期実績 | **2023年3月期予想** | 増減額 | 2022年3月期実績 | **2023年3月期予想** | 増減額 | 2022年3月期実績 | **2023年3月期予想** | 増減額 |
| 電力事業 | 395.4 | **410** | +14.6 | 113.6 | **150** | +36.4 | 11.9 | **9** | △2.9 |
| 化学・エネルギー事業 | 367.0 | **700** | +333 | 222.6 | **240** | +17.4 | 7.4 | **7** | △0.4 |
| 産業機械事業 | 415.2 | **440** | +24.7 | 351.9 | **410** | +58.1 | 11.4 | **15** | +3.6 |
| グローバル事業 | 164.9 | **150** | △14.9 | 164.9 | **150** | △14.9 | 7.3 | **6** | △1.3 |
| 合計 | 1,342.6 | **1,700** | +357.4 | 853.0 | **950** | +97.0 | 38.1 | **37** | △1.1 |

「取扱高」については、「収益認識に関する会計基準」等を適用しない場合における数値となります。

# 03

# トピックス

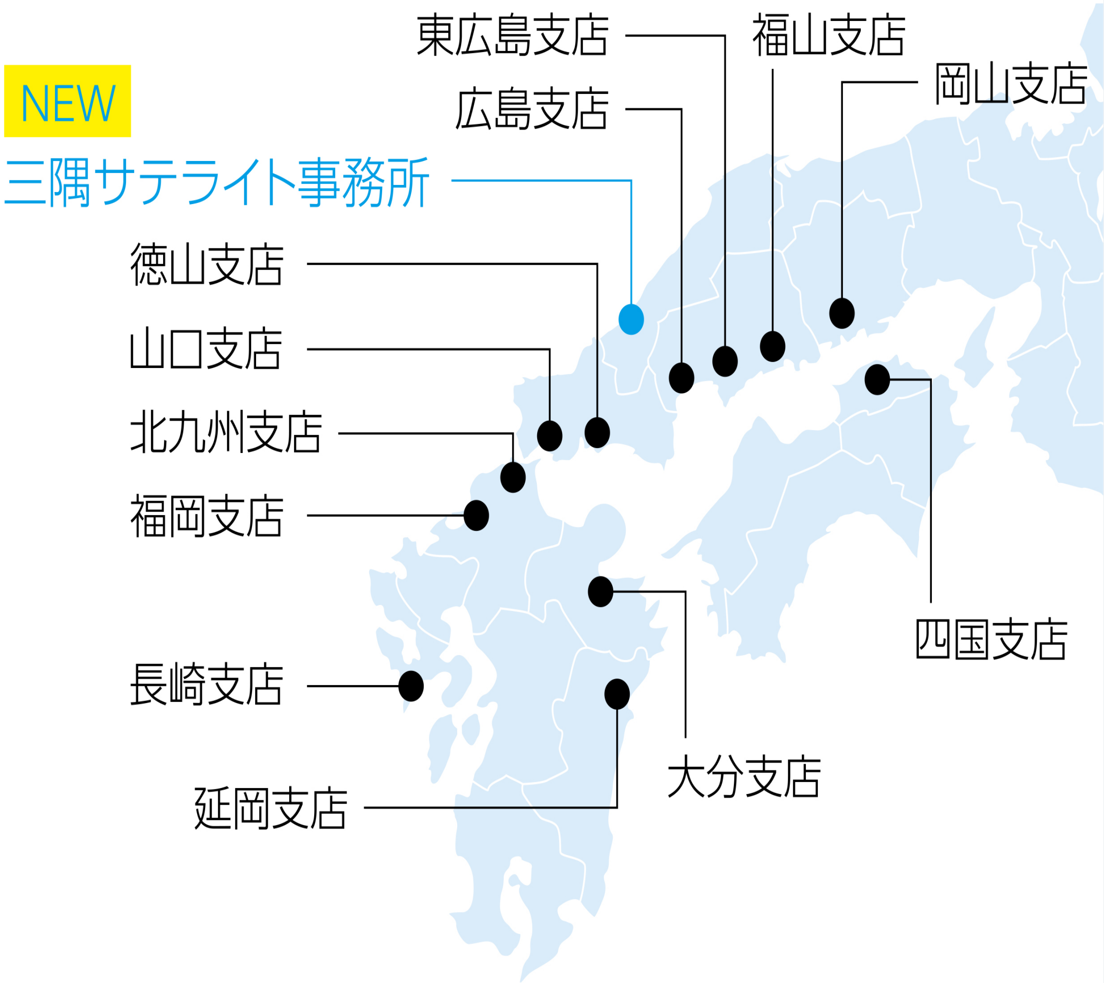
# トピックス①

## 三隅サテライト事務所 開設

2022年10月に広島支店傘下の拠点として
島根県浜田市に**「三隅サテライト事務所」**
を開設いたしました。

中国電力株式会社をはじめとした島根県
沿岸部のお客様へは、広島支店を拠点
とした営業活動を行っておりましたが、
同サテライト事務所の開設によって
**より機動的な営業活動が可能**となりました。

今後も、更なる機動性やサービス性の向上
を図ってまいります。

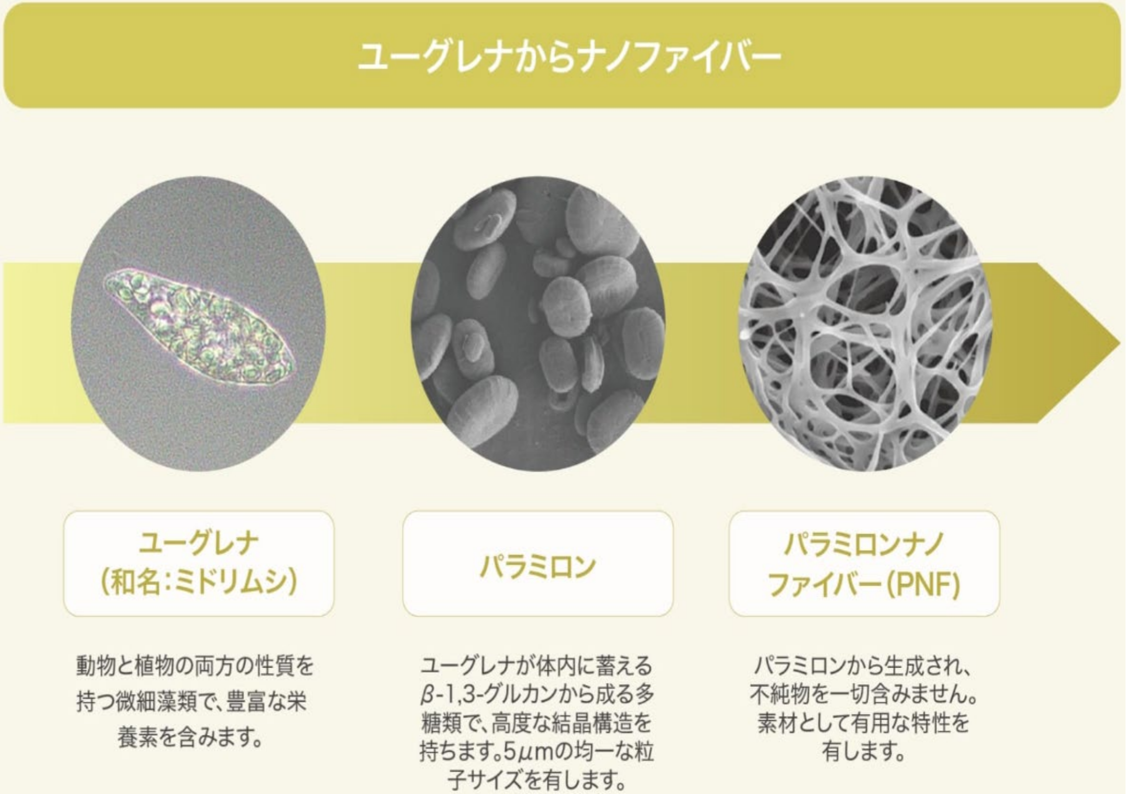


# トピックス②

## 株式会社ユーグリードへの出資

euglead

ユーグレナ由来のナノ繊維**「パラミロン・ナノファイバー（ＰＮＦ）」**を製造するベンチャー企業である株式会社ユーグリードに対し出資を行うと共にＰＮＦの販売に係る業務提携を開始しました。




- ✓ 自動車
- ✓ 家電
- ✓ 燃料電池等の電極材料セパレーター
- ✓ 住宅・建材　等向け

プラスティック強化複合材として
幅広い用途に期待！

**ＰＮＦとは・・**

- ➢ 自然由来のナノ繊維
- ➢ 鋼鉄の５倍の強度がありながら約1/5 の重量
- ➢ 従来のＣＮＦに比べて約1/4 のコスト

# トピックス③ ＳＭＩ 民間試験機関ＡＣＥ社と業務提携契約を締結

**課題**

・タイヤメーカーは自社の製品開発時に、磨耗や摩擦等のタイヤ特性を分析・評価するため、様々な自然環境下において、車の実走行による大掛かりなテストを実施。
これには**多くの時間**と**費用**や**マンパワーが要求**される。
・タイヤメーカーへ材料を供給する素材メーカーも、同様の試験を実施する場合がある。
・近年、試験タイヤの破棄や磨耗粉の削減という**環境対策**もクローズアップされている。

**Ueshima 株式會社 上島製作所**

✓ 車の実走行の代わりに、タイヤのサンプル片を使い、実走行をシミュレーション（ドライ、雨、雪の中でのスリップを再現）した摩耗や摩擦等の試験が可能。
✓ 簡易的にタイヤ性能を評価でき、且つ実走行試験データとの相関性に優れている。

×

**SEIKA**

✓ 上島製作所と北米販売店契約を締結。
アメリカでの協業を開始。
✓ 上島製作所のデモ機を購入し、展示会へも出展。ACE社のデモルームにも設置。
✓ タイヤおよび素材メーカーへの総合的な商材供給等、ビジネスチャンスの拡大を図る。

×

**ACE LABORATORIES**

✓ タイヤ、化学メーカーが集中するオハイオ州アクロンに設立。
✓ ゴムをはじめとする様々な物理試験の受託、素材分析評価、コンサルティング業務を提供し、近年タイヤ・ゴム業界での知名度が著しく向上。
✓ 道路建設関連の素材試験にも対応し、社会インフラへの貢献にも広がりを見せている。

摩擦試験機（ＲＴＭ）

# 社会貢献活動のご紹介

## レナテック社への出資

SDGs応援ファンド

株式会社レナテックの「メタロ・バランスがんリスクスクリーニング検査」事業を支援すべく、同社へ1,500万円を出資いたしました。

同検査は**安価で信頼性の高い がんリスク診断ツール**として、早期がんの発見に資する取り組みであり、
SDGsにおける「目標3：全ての人に健康と福祉を」のテーマである、「あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し福祉を促進する」に該当すると判断し、出資を行いました。

3 すべての人に 健康と福祉を

Metallo-balance

## 高機能マスク 60万枚寄付

DR.C医薬㈱製ハイドロ銀チタン®不織布マスク約60万枚を岡山県、山口県、長崎県、北九州市、東京都共同募金会、ふーどばんくＯＳＡＫＡ、フードバンクＴＡＭＡ、ＦＵＫＵＳＨＩＭＡいのちの水などへ寄付を行いました。

同製品は感染症・アレルギー疾患治療剤開発を専門とするDR.C医薬が、不衛生タンパク質、花粉内のタンパク質を水や二酸化炭素・窒素等に分解するハイドロ銀チタン®クリーン技術を応用した機能性マスクとなります。

DR.C医薬

将来の予測に関する注意事項：
本資料にて開示されておりますデータおよび将来に関する予測につきましては、本日現在入手可能な情報に基づくものであり、予測不能、若しくは不確定な要因により大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

なお、資料内の億円単位、百万円単位の数値は、それぞれ億円未満、百万円未満を切り捨てておりますので、個別数値と合計数値・増減額が一致しない場合があります。

**本資料に関するお問い合わせ先**

**企画部　Tel：03-5221-7117**
**E-mail：SMB076@jp.seika.com**

# 参考資料

# 2023年３月期

# 第2四半期

# 参考資料

1. 会社概要
2. 西華産業の歩み
3. 国内ネットワーク
4. 海外ネットワーク
5. 各事業の紹介
6. 業績の推移
7. 決算概要の推移
8. 経営指標の推移
9. 長期経営ビジョン VIORB2030
10. 中期経営計画 Re-SEIKA 2023
11. ＥＳＧの取り組み

# 1. 会社概要

| | |
|---|---|
| 社　　名 | 西華産業株式会社（英名：SEIKA CORPORATION） |
| 本社所在地 | 〒100-0005<br>東京都千代田区丸の内三丁目３番１号（新東京ビル３F） |
| 設　　立 | １９４７（昭和２２）年１０月１日 |
| 代 表 者 | 代表取締役社長　櫻井 昭彦 |
| 資 本 金 | ６７億２８百万円 |
| 従業員数 | ９９３名（連結）３１１名（単体）　２０２２年９月末現在 |
| 主な事業内容 | 各種プラント、機械装置・機器類、環境保全設備、<br>電子情報システム機器類の販売および輸出入 |
| 事 業 所 | 国内：本社、大阪支社、福岡支店、広島支店ほか　全１８拠点<br>海外：台北支店、ソウル支店ほか　全　３拠点 |
| 関係会社 拠点 | 国内：　１２社　海外：　１６社<br>国内拠点：７８拠点　海外拠点：２６拠点 |

本社：丸の内　新東京ビル

# 2. 西華産業のあゆみ①

1947.10　旧三菱商事株式会社の解散に伴い、同社 関係者が門司市（現 北九州市門司区）に資本金195千円にて当社設立

1948～1951　日本各地に事務所設立（長崎、福岡、大阪、広島、東京、高松）

1961.10　株式を東京証券取引所第一部に上場

1974.01　ドイツ（デュッセルドルフ）に現地法人 Seika Sangyo GmbH を設立

1983.05　台湾（台北）に台北事務所を開設

1983.11　ドイツに（株）鶴見製作所との合弁会社 Tsurumi(Europe)GmbHを設立

1994.04　アメリカ（ロサンゼルス）に現地法人 SEIKA MACHINERY INC.を設立

2000.07　韓国（ソウル）にソウル支店を開設

2001.08　登記上の本店を北九州市小倉北区から東京都千代田区へ移転

2004.01　中国（上海）に現地法人西曄貿易（上海）有限公司を設立

2005.04　日本ダイヤバルブ株式会社を子会社化

# 2. 西華産業のあゆみ②

2010.02　株式会社竹本を子会社化

2012.04　西華デジタルイメージ株式会社を設立

2012.12　タイ（バンコク）に現地法人Seika Sangyo (Thailand) Co., Ltd.を設立

2015.05　名南共同エネルギー株式会社を設立

2016.03　敷島機器株式会社を子会社化

2019.01　ベトナム（ホーチミン）に現地法人SEIKA SANGYO (VIETNAM) COMPANY LIMITED設立

2019.12　敦賀事務所を開設

2020.10　セイカダイヤエンジン株式会社を設立

2022.04　東証プライム市場へ移行

2022.06　監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行

# 3. 国内ネットワーク

●西華産業
本社（東京）、大阪支店、室蘭支店、名古屋支店、四国支店、
岡山支店、敦賀支店、福山支店、広島支店、東広島支店、徳山支店、
山口支店、福岡支店、北九州支店、大分支店、延岡支店、長崎支店、
札幌事務所、千葉サテライト事務所、三隅サテライト事務所

●子会社・関連会社

日本ダイヤバルブ
東京（本社）、大阪、名古屋、岡山、北九州

竹本　神戸（本社）、高砂、三原、徳山

西華デジタルイメージ　東京

敷島機器
札幌本社 ほか北海道１０拠点

セイカダイヤエンジン
東京本社
東北、関東、中部、近畿、九州地区
全国２６拠点

東西実業　東京

名南共同エネルギー　知多

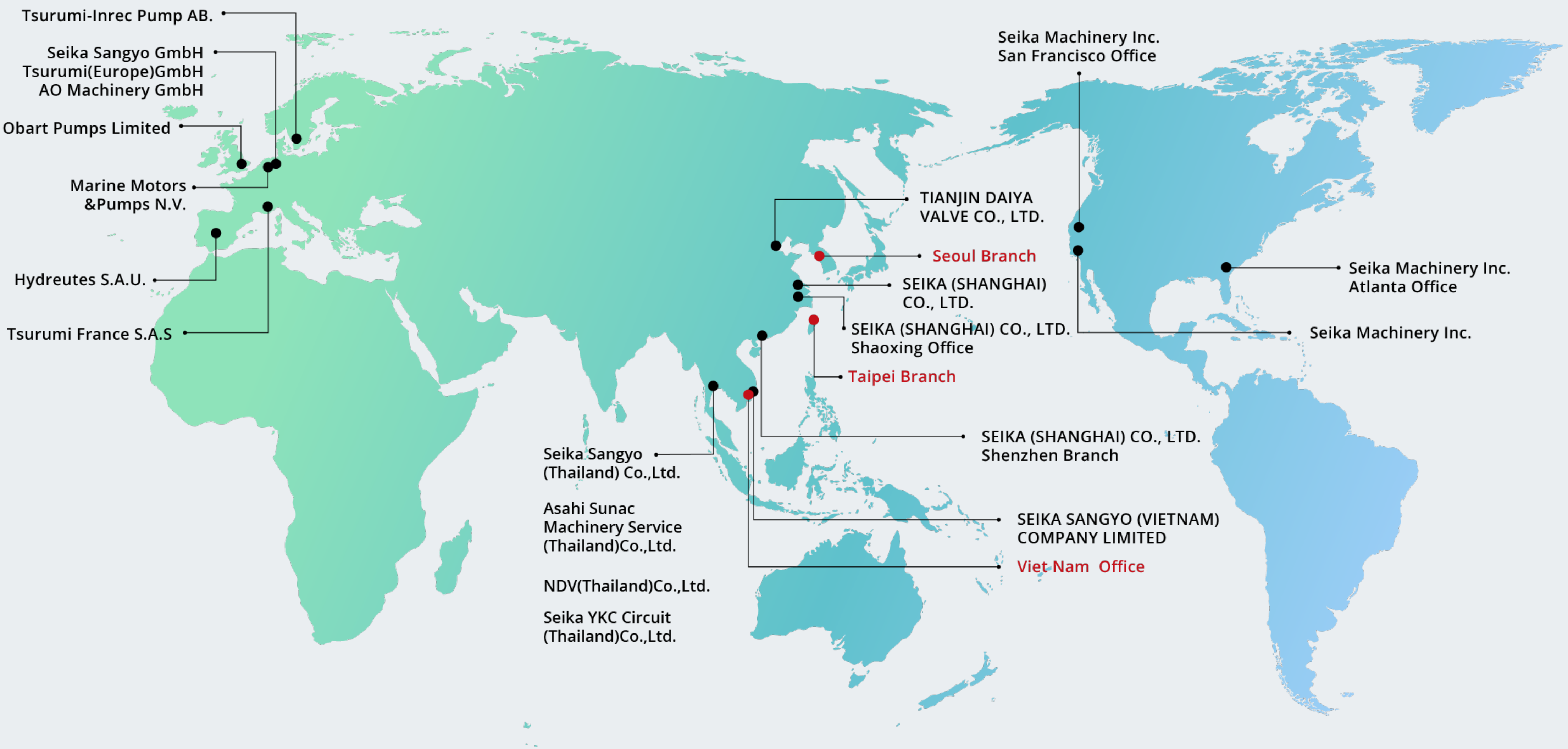
青和ポリマー　つくば

エステック
東京（本社）、大阪、つくば

テンフィートライト
東京（本社）、大阪、高松、福岡

日本エゼクターエンジニアリング
大阪（本社）、和歌山

# 4. 海外ネットワーク


Tsurumi-Inrec Pump AB.
Seika Sangyo GmbH
Tsurumi(Europe)GmbH
AO Machinery GmbH
Obart Pumps Limited
Marine Motors
&Pumps N.V.
Hydreutes S.A.U.
Tsurumi France S.A.S
Seika Machinery Inc.
San Francisco Office
TIANJIN DAIYA
VALVE CO., LTD.
Seoul Branch
SEIKA (SHANGHAI)
CO., LTD.
SEIKA (SHANGHAI) CO., LTD.
Shaoxing Office
Taipei Branch
Seika Machinery Inc.
Atlanta Office
Seika Machinery Inc.
SEIKA (SHANGHAI) CO., LTD.
Shenzhen Branch
Seika Sangyo
(Thailand) Co.,Ltd.
Asahi Sunac
Machinery Service
(Thailand)Co.,Ltd.
NDV(Thailand)Co.,Ltd.
Seika YKC Circuit
(Thailand)Co.,Ltd.
SEIKA SANGYO (VIETNAM)
COMPANY LIMITED
Viet Nam Office

# 5. 各事業の紹介（電力事業）

**エネルギーは産業界の**
**最も重要なテーマのひとつ**

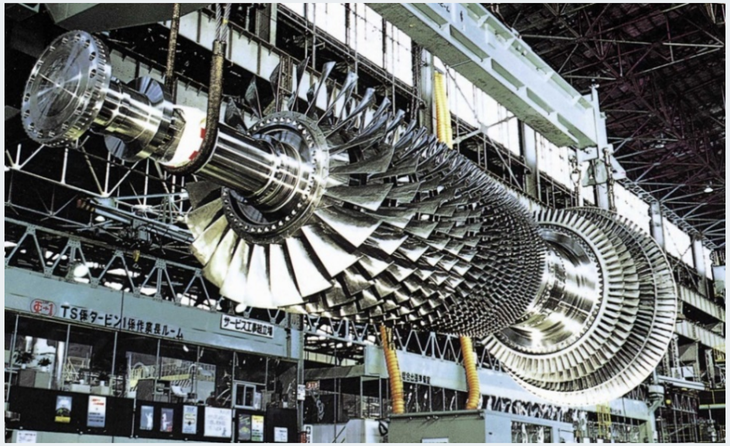
**【事業内容】**

- 事業用火力発電所向けボイラー、
  ガスタービンなどの発電設備、
  環境保全設備の販売およびアフターサービス

- 原子力発電所向け防災・セキュリティ関連
  設備および各種機器の販売

- 再生可能エネルギー（小型水力、風力、
  バイオマス等）向け発電設備の販売および
  アフターサービス

＜発電所＞



＜発電設備＞

# 5. 各事業の紹介（化学・エネルギー事業）

**エネルギーからプロセスに至る**
**幅広い取扱い商材**

**【事業内容】**

- 石油精製、化学、製紙、製鉄等の事業会社向け発電設備、環境負荷低減商材の販売およびアフターサービス
- バイオマス発電向け設備および燃料の販売
- 船舶用エンジンの販売およびメンテナンス（セイカダイヤエンジン、敷島機器）

<化学プラント>

<環境保全設備>

<バイオマス発電設備向燃料>

# 5. 各事業の紹介（産業機械事業）

## 豊かで快適な生活環境を支える
## 高付加価値製品

**【事業内容】**

- EV関連、新素材、繊維、フィルム、
  飲料などの産業分野向け製造設備の販売
- プラント・エンジニアリング会社向け
  機械設備の販売
- 産業機械向け環境保全用計測装置の販売
- 超音波検査装置搭載ドローンによる
  点検サービス
- 各種産業用バルブの製造・販売
  （日本ダイヤバルブ）
- 最先端計測機器およびソフトウェアの販売
  （西華デジタルイメージ）

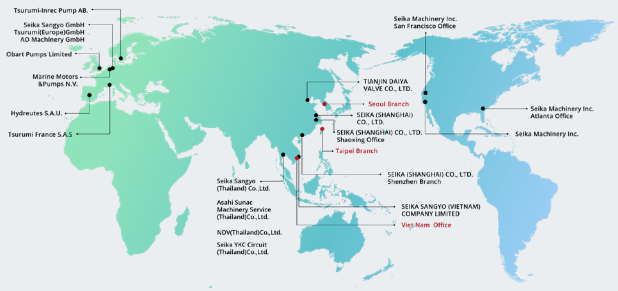
<超軽量太陽光パネル>

<フィルム関連設備>

<ドローン 点検サービス>

<レーザー式ガス濃度計>

# 5. 各事業の紹介（グローバル事業）




**【事業内容】**

<u>欧州地域</u>

自動車分野　：車載関係の産業用ロボット販売

社会インフラ分野　：公共工事用水中ポンプの販売およびレンタル事業の展開

<u>北米地域</u>

自動車分野　：主に自動車部品業界向けにエレクトロニクス基板実装関連機器の販売・技術サポート

<u>アジア地域</u>

産業機械分野　：主に自動車、化学、繊維業界向けに機械設備の販売

**Tsurumi (Europe) GmbHグループ**
水中ポンプ

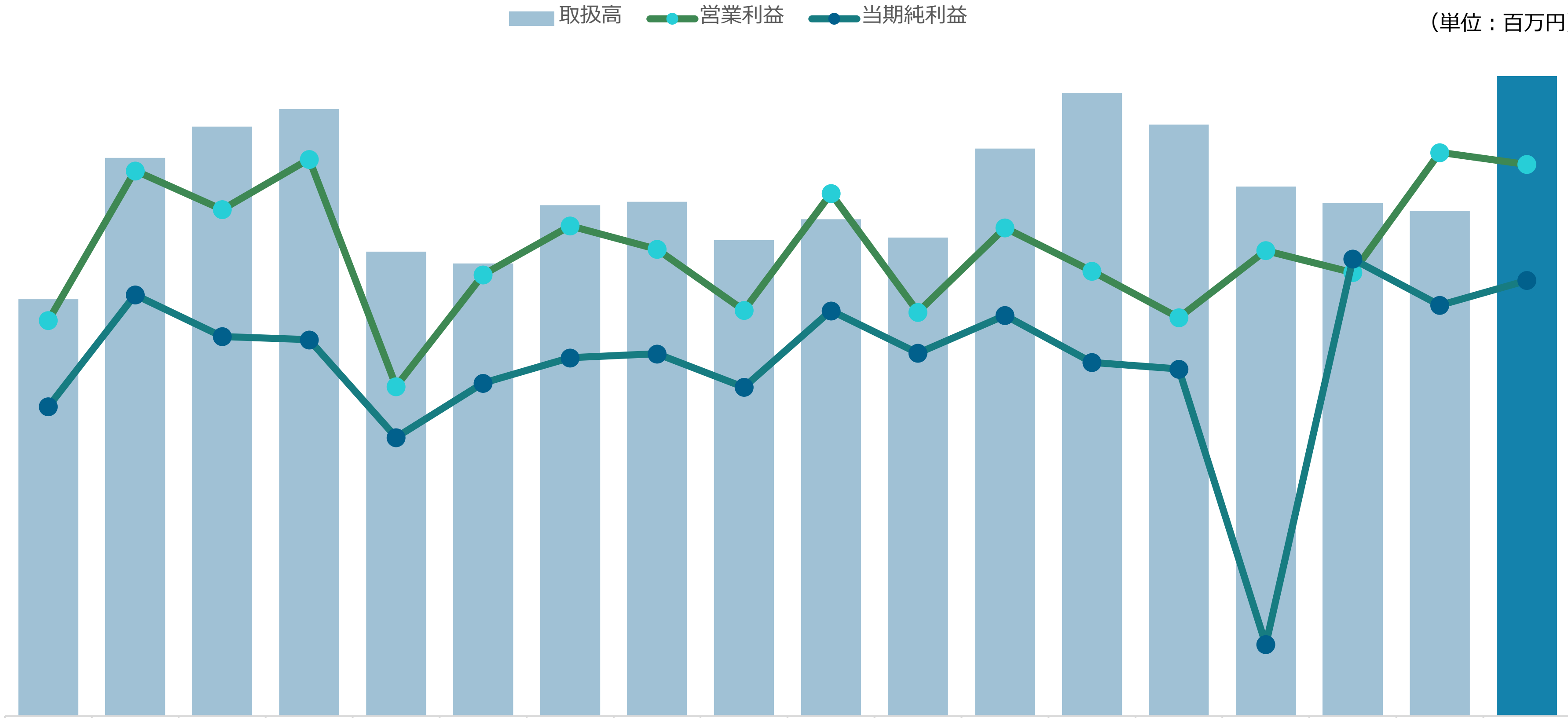
**Seika Machinery, Inc.**
自動車部品業界向け
基板実装関連設備

**Seika Sangyo (Thailand) Co.,Ltd.**
自動車・化学・繊維業界向け産業用機械

# 6．業績の推移（連結　取扱高・営業利益・当期純利益）

## 連結 取扱高・営業利益・当期純利益の推移

（単位：百万円）

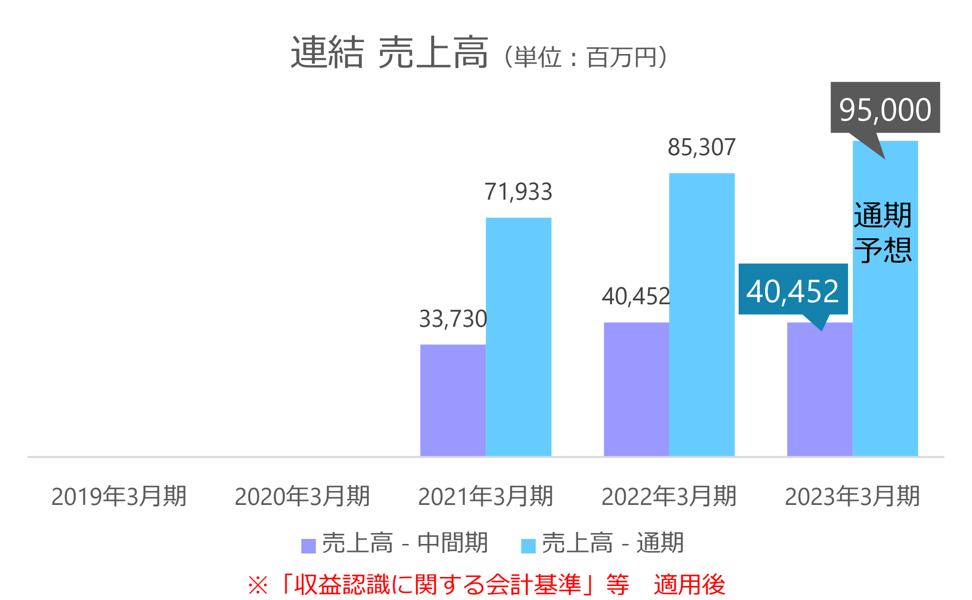


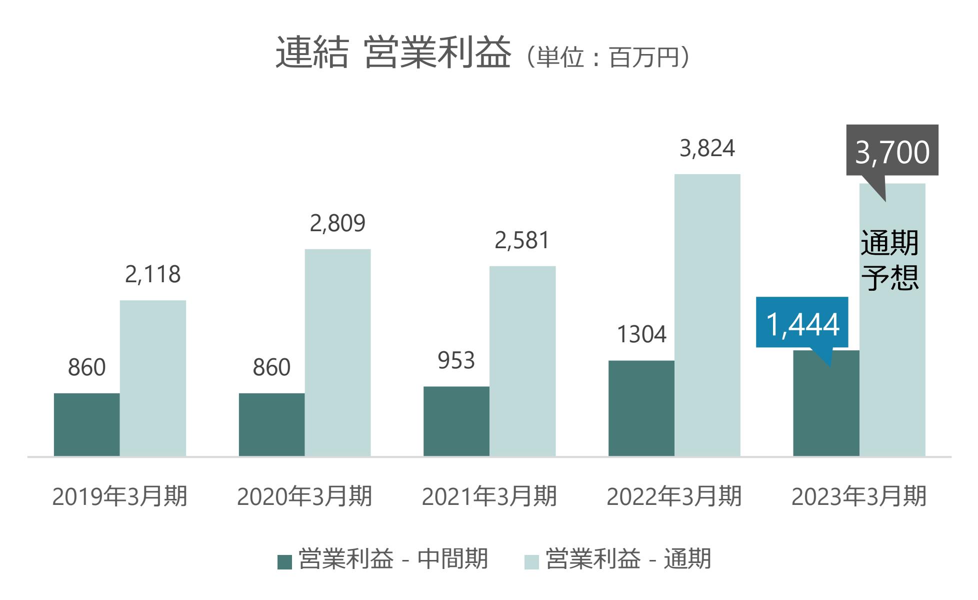

| | 2006/3 | 2007/3 | 2008/3 | 2009/3 | 2010/3 | 2011/3 | 2012/3 | 2013/3 | 2014/3 | 2015/3 | 2016/3 | 2017/3 | 2018/3 | 2019/3 | 2020/3 | 2021/3 | 2022/3 | 2023/3 予想 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 取扱高 | 110,727 | 148,307 | 156,588 | 161,261 | 123,394 | 120,243 | 135,717 | 136,670 | 126,487 | 132,033 | 127,101 | 150,742 | 165,585 | 157,145 | 140,677 | 136,273 | 134,261 | 170,000 |
| 営業利益 | 2,088 | 3,634 | 3,234 | 3,754 | 1,406 | 2,561 | 3,065 | 2,824 | 2,193 | 3,400 | 2,174 | 3,046 | 2,598 | 2,118 | 2,809 | 2,581 | 3,824 | 3,700 |
| 当期純利益 | 1,198 | 2,353 | 1,922 | 1,889 | 879 | 1,441 | 1,702 | 1,743 | 1,399 | 2,188 | 1,750 | 2,140 | 1,655 | 1,587 | △ 1,262 | 2,721 | 2,246 | 2,500 |

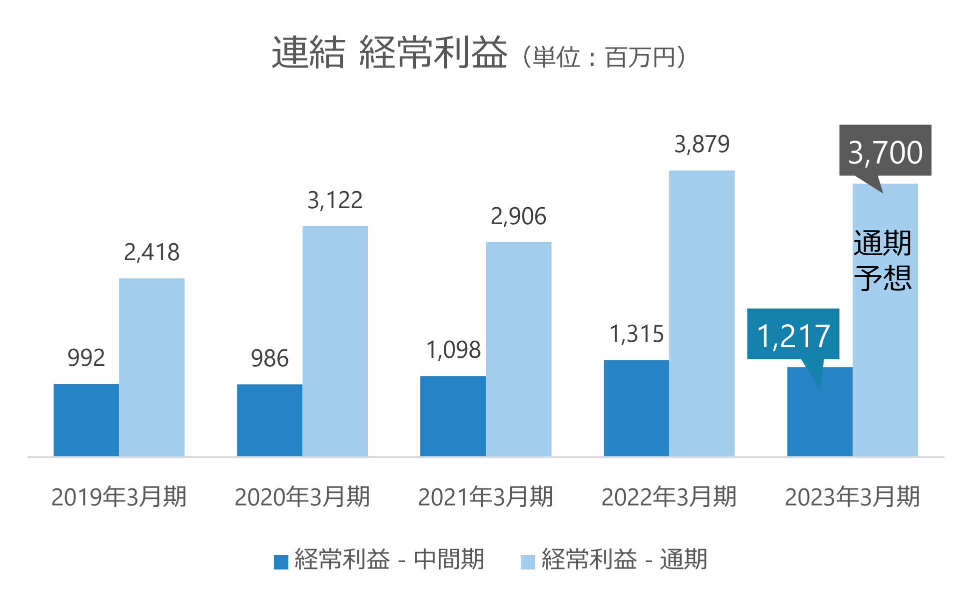
※「取扱高」については、「収益認識に関する会計基準」等を適用しない場合における数値となります。

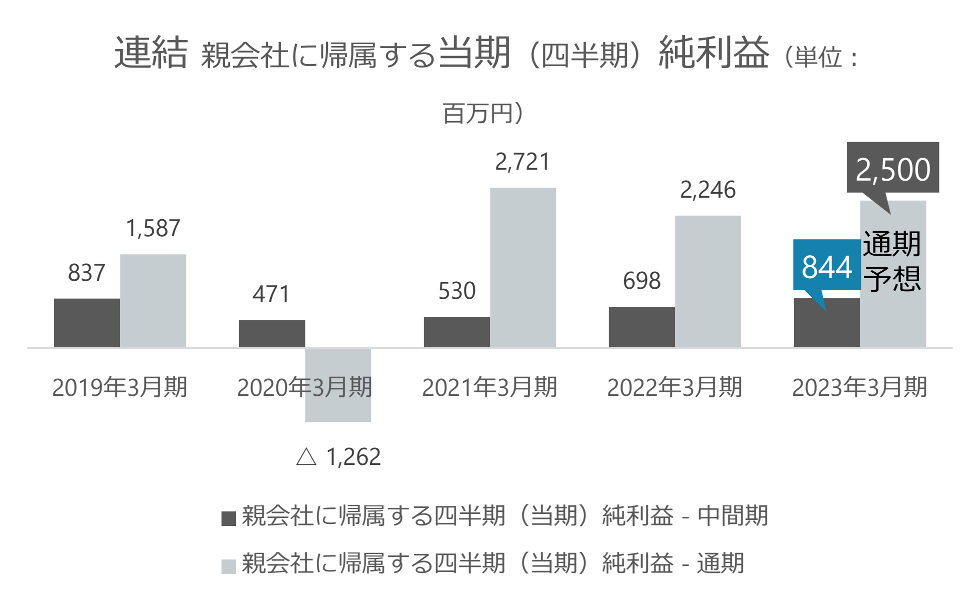
# 7. 決算概要の推移

（単位：百万円）

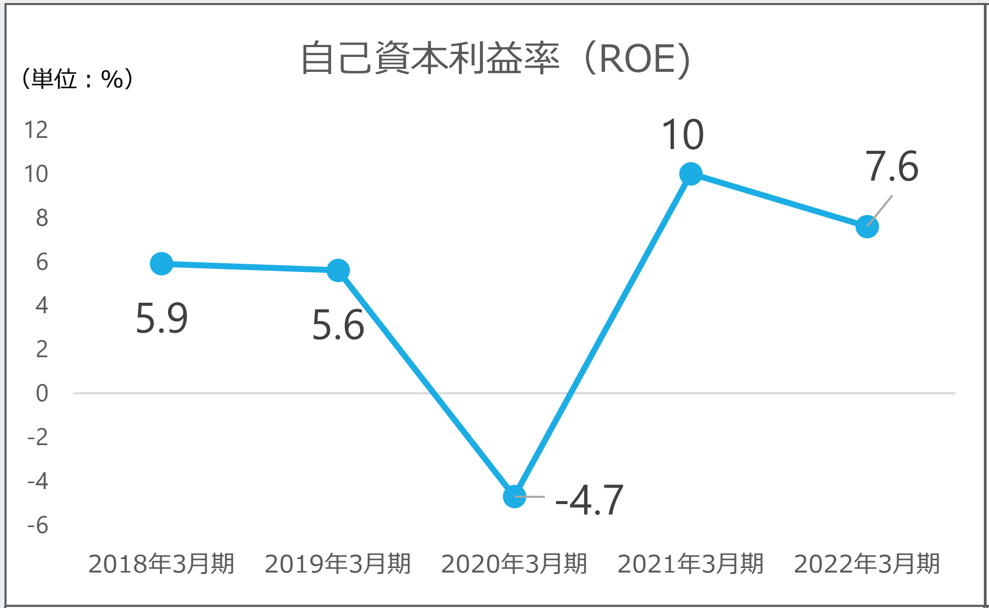


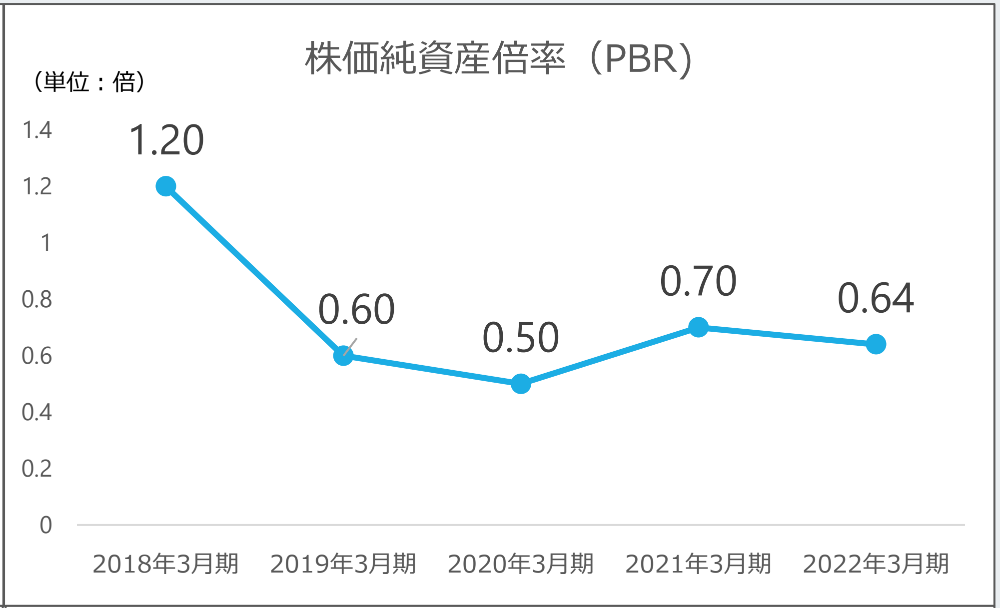



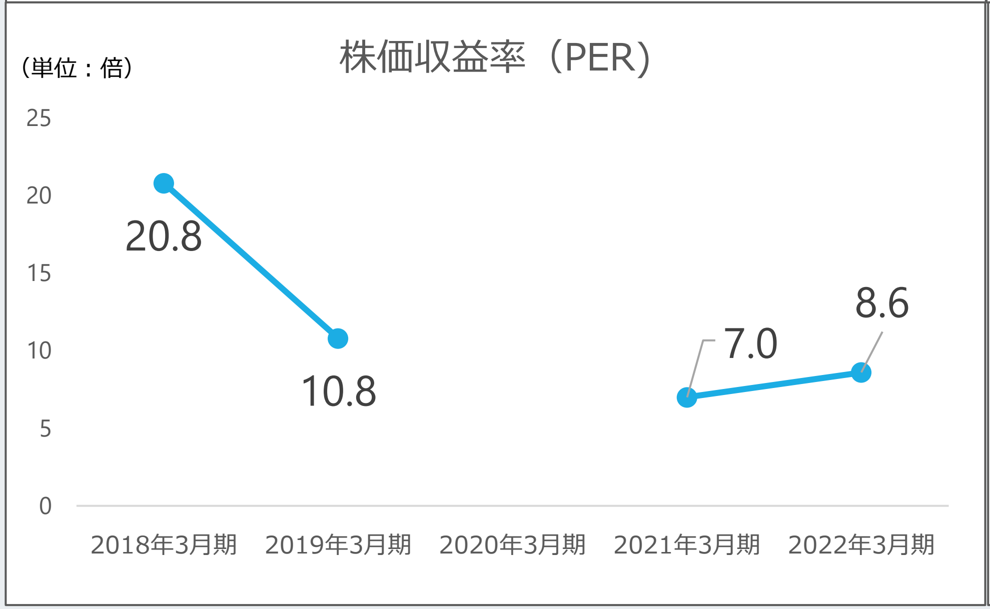



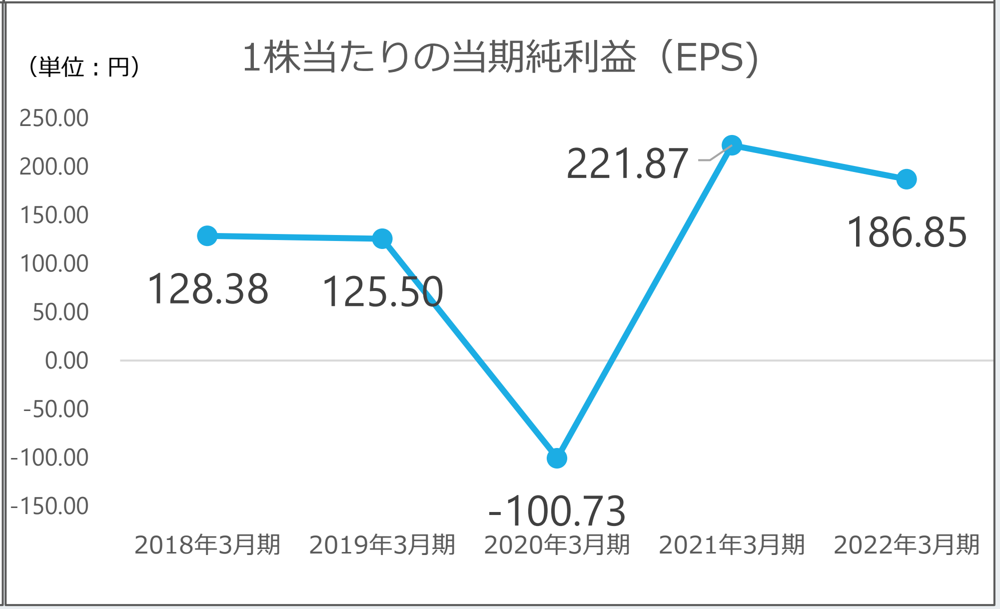



# 8. 経営指標の推移




注）2020年3月期の株価収益率（PER）は、当期純損失であったため記載しておりません。

# 9. 長期経営ビジョン

# VIORB 2030

長期経営ビジョン

# VIORB 2030

## 「地球環境と調和したサステナブルな エネルギー創出・産業活動を支援する」

というパーパス(存在意義)を実践し、豊かな社会の実現に貢献するため、2030年に向けた長期経営ビジョン「ＶＩＯＲＢ２０３０」を策定しました。

**«当社の存在意義»**

エネルギーおよび産業のインフラ分野に強みを持つ商社を核とする企業グループとして、地球環境と調和したサステナブルなエネルギー創出・産業活動を支援して行きたい。

長期経営ビジョン

# VIORB 2030

**≪事業面での重点分野≫**

| | |
|---|---|
| 脱炭素 | 脱炭素のユーザーニーズと技術革新を機敏に捉えビジネス化 |
| 省エネ<br>省資源 | 省エネ・省資源に関する産業界の恒久ニーズへの支援を拡大 |
| サーキュラー<br>エコノミー | サーキュラーエコノミーの進展・実現の動きへの対応を強化 |
| DX | デジタルトランスフォーメーションを広義に捉え商機を探求 |

長期経営ビジョン

# VIORB 2030

## ≪経営面での主要施策≫

**キャッシュマネジメント**の仕組みの整備による資金余力の最大化

**100億円規模の事業投資**による既存事業の深化と事業領域の拡張

**SDGs**に資する事業や活動を応援するための**10億円のファンド**を設定

**組織スリム化と生産性向上**による重点分野への人的リソース投入

**グループ各社**毎の特性を踏まえた強みを明確にし**経営資源を集中**

長期経営ビジョン

# VIORB 2030

| ≪成果を測るための指標≫ | ≪連結純利益到達目標≫ |
| --- | --- |
| 2030年度<br>グリーンイノベーション<br>関連取扱高<br>**1,200億円** | 2030年度<br>連結純利益<br>到達目標<br>**４０億円** |

# 10. 中期経営計画 Re-SEIKA 2023

変革と挑戦　強く価値ある会社へ

2020年4月~2023年3月

# グループポリシー

当社グループとしての結束力やグループ経営を推進していくため、「西華産業グループポリシー」、「グループ行動規範」、「グループミッション」を定め、当社グループに属する各社および、そこで働く社員一人ひとりがこれらを共有し、日々の行動に繋げ、グループ全体で企業価値の向上を目指していきます。

## グループポリシー Group Policy

私たち西華産業グループは、お互いが連携し、高め合い、
公明正大な企業活動を通じて持続可能な社会の発展に貢献します。

Strive for excellence and foster a sustainable society with corporate integrity.

## グループ行動規範 Code of Conduct

一人ひとりが法令を遵守すると共に
社会から信頼されるよう倫理観を持って行動します。

Comply with laws and act with ethical standards to gain the trust of society.

## グループミッション Group Mission

グループ全体で豊かな社会を実現します。

Create a fulfilling society together.

# 中期経営計画 Re-SEIKA 2023 基本戦略

## Re-SEIKA 2023　変革と挑戦　強く価値ある会社へ

### 1 グループ収益の拡大

西華産業単体の各事業とグループ各社を事業内容毎に「事業ユニット」として
グルーピングし、一体化した事業運営を図る。

### 2 収益基盤の強化

各事業を基礎収益分野と成長収益分野とに区分する。事業ポートフォリオの
最適化を進め、経営資源の効率的な投入を適宜実施、推進する。

### 3 新たな収益源の開拓

新たな収益源の開拓のため継続的に経営資源を投入する。
そして、当社グループの持続的な成長基盤構築を促進する。

### 4 経営基盤の強化

財務体質の安定化を図る。IT化・DX推進等による業務の効率化、職場環境の
充実、人財育成などにより、組織力を強化する。

# 中期経営計画　Re-SEIKA 2023 数値目標

| 経営数値目標（連結） | 2023年3月期（100期） |
| --- | --- |
| 営業利益 | 37億円 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 25億円 |

（ご参考）2023年3月期の経営数値目標であります親会社株主に帰属する当期純利益25億円を達成するとROEは8%以上となります。

# 10. ESGの取り組み

ESG

## Environment　グリーンイノベーション関連商材の提供

| グリーンイノベーション関連商材<br>2022年3月期　取扱実績 | 取扱件数 | 取扱高 |
|---|---|---|
| **省エネ・省資源・高効率化** | 11,931件 | 774億円 |
| **公害防止** | 992件 | 60億円 |
| **リサイクル・リユース** | 422件 | 9億円 |
| 合計 | 13,345件 | 843億円 |

## Social　社会責任（働き方改革）

**女性の活躍推進**　女性総合職採用の強化　女性社員のキャリア形成支援　女性管理職の登用

**従業員の健康促進**　プレミアムフライデー制度　有給休暇の取得推進　インフルエンザ予防接種費用の会社負担　フレックス制度導入

**人材育成の取り組み**　各種階層別・目的別研修　海外研修派遣制度

**コロナ禍の取り組み**　在宅勤務の推奨　社員への持ち出し用PC支給　ペーパーレス化等

## Governance　ガバナンス

**コーポレートガバナンス・コードに基づいた施策を実施**

・取締役会の実効性評価（外部機関）
・指名審査委員会、報酬審査委員会の設置
・社外取締役（計3名、社外取締役比率：取締役会の1/3以上）
・英語での情報提供（招集通知の一部、決算説明会資料、FACT　BOOK）